『アルプラクラス』『アリッツ』

説明書番号 MN-1535

表

半外付多本引戸皿サッシ　組立取付説明書

本説明書では、お使いになる人や他の人の財産への損害を未然に防ぐため次のような絵表示をしています。

絵表示	意味
⚠注意	取り扱いを誤ると、使用者が傷害を負う危険や物的損害の発生が想定されることを示しています。
お願い	「必ず行なっていただく事」を示しています。

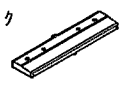
内容明細

枠ビスセット内容一覧表

枠組立用

上下枠用ビス	4 x 25 ナベ
戸当り用ビス	4 x 8 特平
戸当り用ビス	4 x 25 ナベ
* 無目用ビス	4 x 25 ナベ
* 吊方立用ビス	4 x10 トラス
*無目ジョイントブロック用ビス	4 x 10 トラス

*無目ジョイントブロック



枠取付用

アングル用木ネジ	3.1 x 20 丸皿木
上、縦枠用木ネジ	3.8 x 38 特平木
* 下枠用木ネジ	3.5 x 32 丸木
* 下枠用木ネジ	3.1 x 25 丸皿木
フィン用釘	2.1 x 32 カップ頭

*印は必要なタイプのみセットされてます

戸皿ビスセット内容一覧表

戸皿組立用

戸尻板、補強妻板用ビス	4 x 16 トラス
戸尻板、補強妻板用ビス	4 x 10 皿
上枠ジョイントブロック用ビス	4 x 12 トラス
下枠ジョイントブロック用ビス	4 x 12 皿
* 縦枠アタッチメント用ビス	4 x 8 トラス

戸皿取付用

補強ブラケット用木ネジ	4.1 x 45 皿木

*印は必要なタイプのみセットされてます

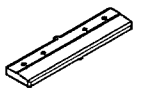
H:22サイズ組立注意事項

H：22サイズ（明り取りタイプ）の枠ビスセットに同梱されている無目ジョイントブロックは不要です。

無目ジョイントブロック

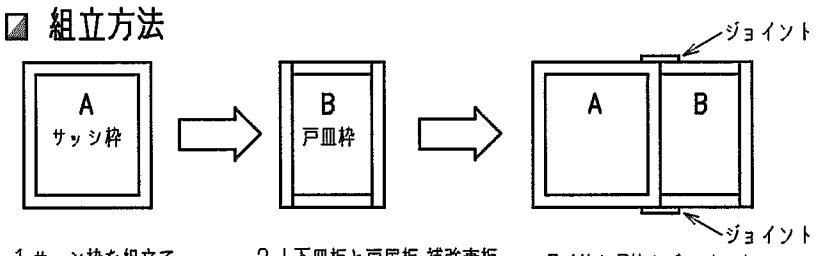
×

（不要です。）



お願い　説明書、取付用ビスセットは、必ず施工される方へお渡し下さい。

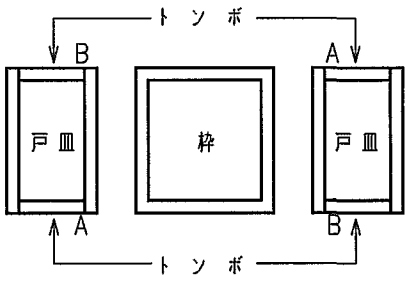
組立方法



1.サッシ枠を組立てて下さい。　2.上下皿板と戸尻板、補強妻板を組立てて下さい。　3.A枠とB枠をジョイントにて連結して下さい。

戸皿の組替え

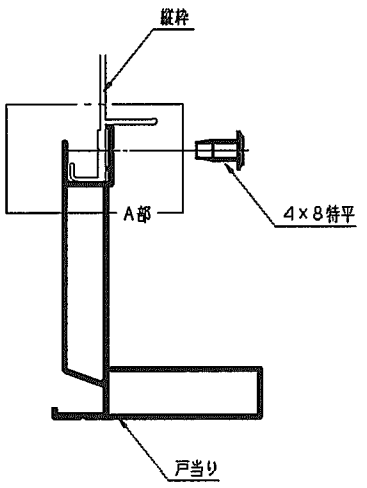
戸皿の左右勝手の区別はありません。下記参照の上、組立てて下さい。



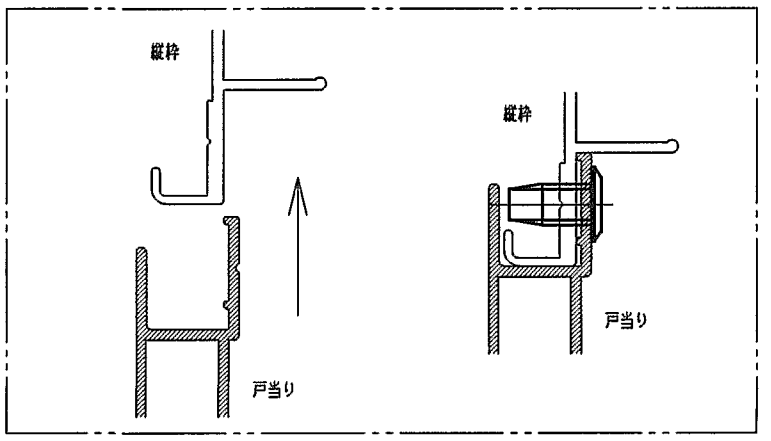
*戸皿の左右はトンボ（天地ひっくり返し）にて戸皿の組替えが出来ます。
納まりに応じて組立てて下さい。

戸当り枠の取付方法明細

1．戸当りを下図の様に縦枠にセットし、組立ビスで上下枠(無目)にビス止めします。
2．縦枠と戸当りを4×8特平ビスで固定して下さい。

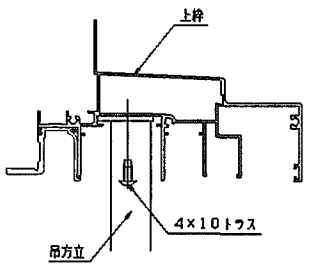


A部詳細図

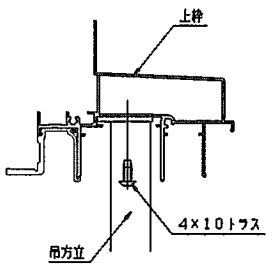


吊方立組方法

H:22A・12尺タイプの場合

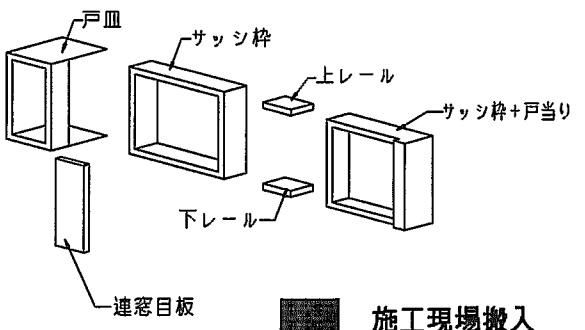


H:22・12尺タイプの場合



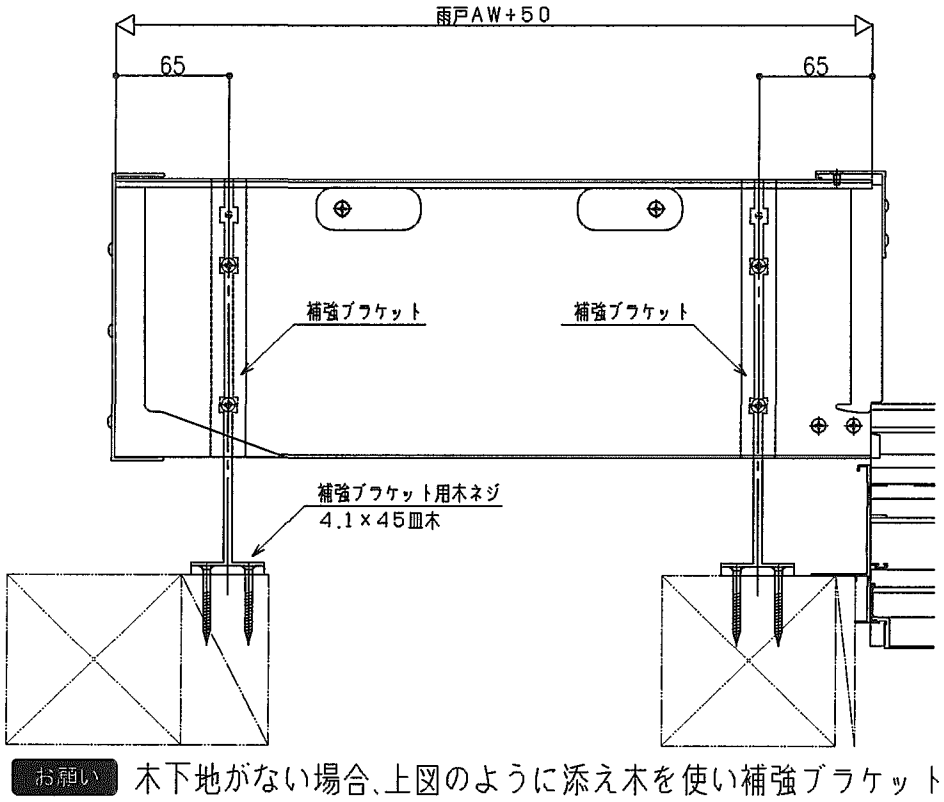
お願い

吊方立を上枠に取り付ける際、内・外の方向性がありますので左図を参照の上、注意して取り付けて下さい。



施工現場搬入

取り付け



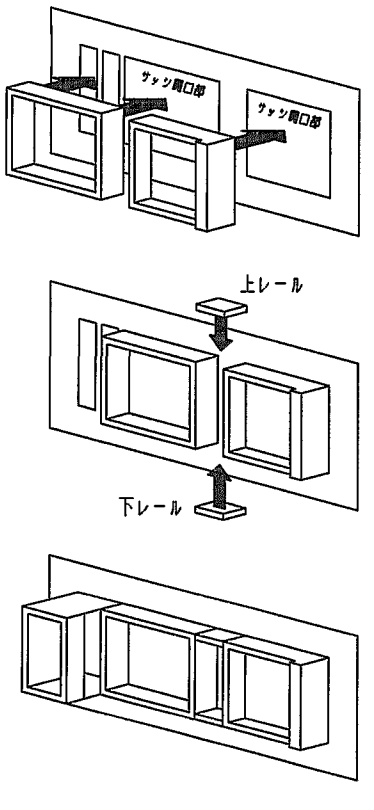
多本引枠取付方法

1．サッシ枠を建込みます。
連窓レールを取付けるまでは、サッシ枠は仮止めとし建付け調整が出来る状態にして下さい。

2．連窓レールを取付けます。（別途、説明書有り）
連窓レールを図の矢印方向から差し込み
連結部のみ固定して下さい。
サッシ枠の水平、垂直等の建付け調整を確認し
サッシ枠及び連窓レール部の本締め固定して下さい。

3．戸皿を取付けます。
補強ブラケットを仮止めの上、サッシ枠レール部と水平になるように連結金具にてジョイントして下さい。
補強ブラケットを本締め固定して下さい。

4．連窓目板を取付けます。（別途、説明書有り）
連窓目板を取付ける前に、必ず指定場所をコーキングしてから連窓目板を止めて下さい。
連窓目板は、サイズに合わせて切断加工して下さい。



お願い　木下地がない場合、上図のように添え木を使い補強ブラケットを固定して下さい。

お願い　壁仕上げの上から取付ブラケットは取付けできません。

『アルプラクラス』『アリッツ』

説明書番号 MN-1535 裏

半外付多本引戸皿サッシ　組立取付説明書

◪組立詳細図

補強ブラケット
上皿板
戸尻板固定ビス 4×16トラス
縦枠（左）
連結金具
上枠固定ビス 4×25ナベ
戸尻板固定ビス 4×16トラス
上枠
縦枠（右）
補強妻板固定ビス 4×16トラス
補強妻板固定ビス 4×10皿
連結金具
戸尻板
チリ出しブロック
上枠固定ビス 4×25ナベ
下皿板
補強妻板
下枠固定ビス 4×25ナベ
補強妻板固定ビス 4×10皿
補強妻板固定ビス 4×16トラス
上枠ジョイントブロック固定ビス 4×12トラス
下枠固定ビス 4×25ナベ
下枠ジョイントブロック固定ビス 4×12皿
下枠
戸当り固定ビス 4×25ナベ
戸当り

お願い　チリ出しブロック…雨戸6枚及び8枚使用時は取り外して下さい。（上下4箇所）

◪枠の調整と固定

お願い　**枠取付注意事項**

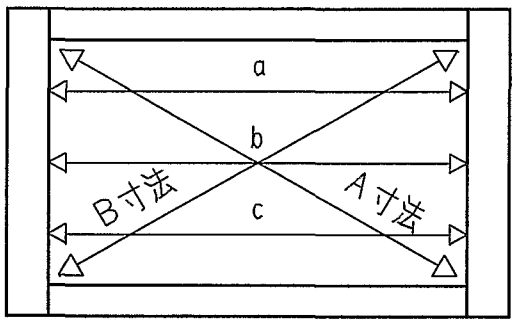
●サッシの性能保持のため、枠を仮止めし、下記の1～4を必ず確認した後に取付を行って下さい。

1．下枠の取付は、必ず水準器を当てて、水平を確認して下さい。

2．必ず対角寸法A、B差を3mm以内に押さえて下さい。

3．枠の内法幅を測定しa、b、cの差を±1．5mm以内に押さえて下さい。

4．枠の捩じれ、倒れ、歪みに注意して固定して下さい。



◪雨戸の建て込み

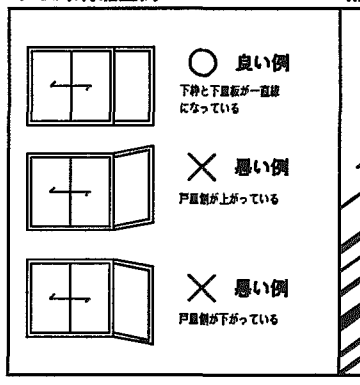
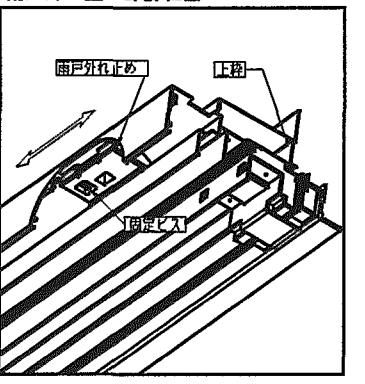
〔雨戸の建て込み〕

●雨戸の建て込みは前面からケンドン（上げおろし）にて雨戸を建て込んで下さい。建て込み後、戸車・錠位置を調整して下さい。
（尚、雨戸外れ止めは枠に付いていますので雨戸建て込み位置に注意して下さい）

〔雨戸外れ止めの調整〕

●雨戸外れ止めはビスをゆるめるだけで左右に移動できます。
雨戸上錠受を兼ねて使用する場合は雨戸（戸袋側）センター付近に固定し錠と調整して下さい。上錠はBKEY23、24（紐付き）を使用して下さい。

戸皿取付施工例



雨戸外れ止め部詳細図